

東南アジアにおける新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の状況

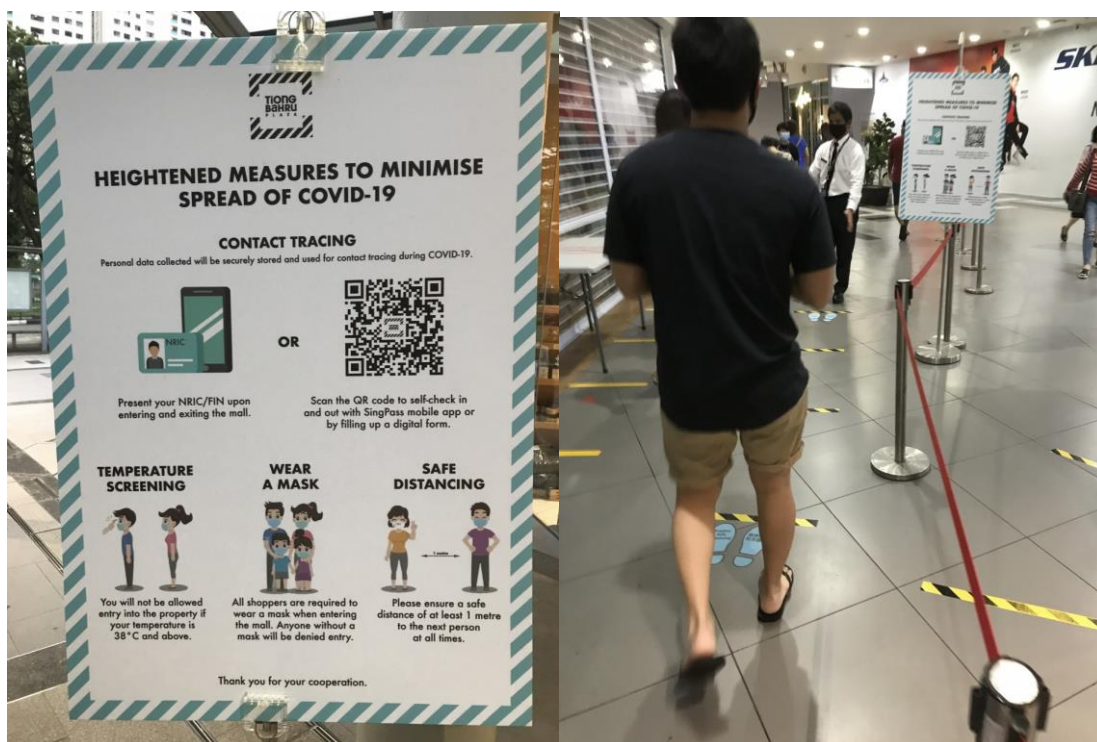
シンガポールでは感染者数の増加に伴い、シンガポール政府は4月下旬に、5月4日までの予定だったサーキットブレーカー（病院やスーパーマーケットなど必要不可欠な業種以外の営業禁止措置）の期限を6月1日まで延長したほか、当初営業が認められていた美容室やケーキ・ドリンクなどを専門に扱う店舗などの追加閉鎖、クラスターが発生している建設業界に従事する外国人労働者向けの寮において、完全に外出を禁止する自宅待機措置（SHN）などの対策を取ってきました。

5月上旬に累計感染者数は2万人を超えたものの、新規発症者のほとんど（95%以上）が、先述した寮での発生であり、市中感染者数が一桁台と減少傾向にあることから、シンガポール政府が開発した訪問者登録システム（Safe Entry: QRコードを携帯電話でスキャンして、入退店した人の個人番号情報を、その後の追跡用としてクラウドに記録するシステム）の導入や、時差出勤・休憩時間の分散等を条件に、4月下旬から閉鎖となっていた美容室やケーキ・ドリンクなどを専門に扱う店舗などの営業再開を5月12日から認めるなど、サーキットブレーカーを段階的に解除する方向に舵を切り始めました。

シンガポール政府は、サーキットブレーカーが終了した6月2日以降、すぐに従前の状態に戻すわけではなく、3段階（数ヶ月）にわたって緩和することとしており、企業に対しても「在宅勤務ができる場合は在宅勤務をさせること」「勤務時間等をずらす、複数チームへ分割する、物理的な接触を減らす」等の予防措置を引き続き講ずるよう要請しています。

他方、マレーシアでは、5月4日から活動制限令を緩和し、ほぼ全ての経済活動の再開が認められました。しかし、クアラルンプールとスランゴール州のレッドゾーン（新型コロナ陽性患者（入院者）が41人以上の地域）を対象に、クラスターが確認されていることから、感染者数が多いと思われる建設現場と卸売市場を集中的に新型コロナウイルス感染症の検査することとしています。クアラルンプールとスランゴール州の建設業に従事する外国人労働者だけでも30万人おり、検査能力には限りがあることから、全数検査をすると数ヶ月かかることが課題となっています。

また、全ての旅客機の入国禁止が6月末まで延長されたタイにおいても新規感染者が概ね1桁台に抑えられていることから、5月17日から夜間外出禁止時間が短縮されるなど、徐々に制限緩和がなされており、8割を超えるタイ国民が規制緩和に賛成との世論調査も出ています。



5月12日から導入されたシンガポールの Safe Entry の様子

シンガポールにおけるレストランの弁当デリバリー・テイクアウトについて

4月7日のサーキットブレーカー発動以降、レストランや居酒屋などの飲食店では店内飲食が禁止され、デリバリーやテイクアウトのみの営業となりました。サーキットブレーカー中は様々な制限が課され、(少なくとも私にとっては)唯一の楽しみとなっている食事について、各社創意工夫を行いサーキットブレーカー中も多くの方の胃袋を満たしています。

具体の例として昨年度に石川フェアを開催した2店舗を紹介します。シンガポールにある日本食レストランの中でも、現地の方から圧倒的な支持を得ている飲食チェーン「TEPPEI」グループでは、通常メニューに加え、配達専用メニューを作り、毎日約1000食をオーナーである山下哲平氏をはじめとした店舗スタッフが配達しています。

また、高級日本食レストラン「Takayama Japanese Restaurant」では創意工夫した週替わりのスペシャル弁当の販売に取り組んでおり、大人心（子供も！？）をくすぐる弁当を提供しています。

私も、石川県の応援団である飲食店を少しでも応援するため注文し、美味しい料理を楽しんでいます。



週末の夕食を届けるためにお弁当を運ぶ TEPPEI グループ



Takayama Japanese Restaurant の母の日のお弁当（写真は2人前）

グレート・シンガポール・セール（GSS）の中止

シンガポールでは、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が広がっており、未だ終息時期の見通しが立たないため、毎年、6-7月頃に行われる国を挙げての大型セ

ール「グレート・シンガポール・セール(GSS)」の中止が、主催者であるシンガポール小売業協会(SRA)から発表されました。1994年にGSSが始まって以来、開催されないのは初めてのことだそうです。新型コロナウイルス感染症による景気低迷や行動制限にともなう消費マインドが低下する中、GSSは景気回復のカンフル剤となると考えておりましたが、感染防止に配慮した形での中止は大きな決断だったと思います。

最後になりますが、シンガポールでの新型コロナウイルス感染症急拡大のニュースが日本でも放送され、ご心配の連絡をいただいた皆様ありがとうございます。極力外出しない。外出した場合は、必ずマスクを着用し、帰宅後はすぐマスクを捨て、手洗いをす。着替えやシャワーを浴びてウイルスを洗い流すなどの対策をとっております。

また、日本も新規感染者が減少傾向にあるとは思いますが、1日でも早い終息と皆様の健康を願っております。

(原稿は5月20日現在の情報に基づき記載しておりますが、日々新たな規制が出されておりますので、東南アジアにおけるコロナウイルス関係の情報は以下を参考ください。<https://www.jetro.go.jp/world/covid-19/asia/>)